



Title	創立三十周年を祝う
Author(s)	橋本, 道夫
Citation	makoto. 1977, 20, p. 4-4
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/86160
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

創立三十周年を祝う

環境庁大気保全局長

橋 本 道 夫

大阪防疫協会の創立三〇周年にあたり心からお祝いの言葉と、今までの御努力に対する感謝の言葉をお送りいたします。

活動を開始された昭和二十二年と言えどまだ終戦後の苦しい時代でした。現在の若い人々には想像もつかないような食糧の不足と、伝染病の多発と、戦後の経済の混乱の中から新しい保健所を主体とした公衆衛生行政が生まれた年でした。昨今のコレラ騒ぎのときふとその頃を思い出したような次第でした。が、理事長の辻野さんも恐らく同じ思いをいたかれたのではないか。大阪府下の防疫活動を民間団体として支えて来られた防疫協会とし、今も又治に居て乱を忘れずのいましめを常に堅持して居られることと思ひます。急性伝染病の防疫活動や、災害時の防疫活動に対して防疫協会がどれ程大きな貢献をして来られたかということは、

大阪府下の衛生行政に関係した多くの人々が今もさまざまと記憶しておられることでしょう。私も大阪府の保健所と衛生部で働いていた一人として当時の防疫協会の活動や、辻野さんの府庁内の協会の事務所での御様子などをこの文章を書きながら思出しています。二十年代の後半の蚊とはえのいない生活の推進のための地区組織活動に対する防疫協会の変らぬ参加協力が本当に欠かせないものでした。衛生婦人奉仕会の方々や、町内会、部落会の人々、市町村の衛生課の方々とよりよい環境をつくり出すための燃えるような活動は本当に有意義な忘れられない体験でした。私は三十二年から厚生省に参りましたが、三十六年から環境衛生の担当になり、そこでビル管理という新しい分野の仕事を接することになりました。この分野は今後の大都市の環境衛生にとって大切な一方

で有望な仕事だなあと思つてゐる矢先に、辻野さんがお見えになつて防疫協会としてもこの分野に業務を拡げて行くことをうかがつて、大阪という商人の街の誇りとする進取の気性を強く感じました。万博を開催するとさせるために、防疫協会がその裏方として活躍されたことも又忘れられない大きなお仕事であつたことでしょう。

四十年代の中頃から、水俣病による有機水銀汚染問題、P.C.B.の汚染と毒性問題、D.D.Tなどの有機塩素系殺虫剤等による自然界の生態系破壊問題などの科学的知見が明らかになるにつれて、D.D.TやB.H.C.等の殺虫剤の規制がとりあげられ、使用禁止にいたるものも次々と表われて来ました。戦後の防疫活動や昆蟲駆除に従事して来たものも昆蟲駆除に従事して來たものによつては、全く面喰うような事態のようにも思われた方々が

歴史の中でも新しい時代に否応なしにつれこまれたとも言えることでしょう。人間と化学物質との複雑な関係があることを知られたわけです。マラリヤの恐威に直接さらされている開発途上国や、急性伝染病の大流行が日常みられるような時代には、このような問題は又違った対応が考えられるのでしょうが、日本のような公衆衛生や医療が発達し、急性伝染病やマラリヤの問題もまず克服している国にとつては、殺虫剤が及ぼす好ましくない副作用をさけるために有機塩素系の殺虫剤の使用禁止や、使用上の厳しい基準を設けることが必要になつたわけです。これは何も從来からの平常防疫活動の必要性を否定したわけではありません。防疫協会としてもあります。防疫協会としてもより高度の科学や技術を活用して活躍しておられるわけです。

私はどんなに公衆衛生や、生活水準が改善されても、日本のよう一億一千万人をこえる人口の大半が、国土のごく僅かな地域に接することになりました。この分野は今後の大都市の環境衛生にとって大切な一方

あることでしょう。防疫協会の歴史の中でも新しい時代に否応なしにつれこまれたとも言えることでしょう。

や、他の環境衛生活動、予防接種サービスが必要不可欠なことは明らかです。これこそ正に治いて亂を忘れる鉄則でしょう。防疫協会は乱世の時代に生まれ、その努力によつて現在の治まつた世の中になつてい

るわけです。しかし文明の発展は必ずしもよいことばかりではありません。東南アジアの伝染病も飛行機であつといふ間に日本に持ち込まれます。清浄な空気を保全することは戸外でも戸内でも大へんな技術やお金のいります。廃棄物の問題もまた大きな社会的、政治的な問題になります。